

中小企業向けサイバー防犯 教育システム開発プロジェクト

A14

Team members

・ 山岸侑生 ・ 平優毅 ・ 高橋拓海 ・ 藤澤優介 ・ 山下類 ・ 和三史弥

AGENDA

アジェンダ

- 01 | プロジェクト背景
- 02 | プロジェクトの目的・目標
- 03 | クライアントについて
- 04 | 成果物(システム)の紹介
- 05 | 開発環境
- 06 | メンバー役割

神奈川県警では、中小企業向けに「**神奈川県企業サイバーセキュリティ対策官民合同プロジェクト**」という枠組みでセミナーや広報活動などを行っている。

このような活動にて、**ユーザーが実際にサイバー攻撃や情報セキュリティリスクを疑似体験**していただくことで、更なる防犯意識の向上に繋がるのではないかと考え、今回のプロジェクトが発足した。



- ◆ 中小企業等での情報セキュリティ防犯意識向上
- ◆ 情報セキュリティ関連セミナーのユーザー学習効果向上



◆ 標的型サイバー攻撃体験

ユーザーとトレンドに合わせた
体験を実現

◆ 位置情報流出体験

実際に情報が抜き取られている
様子をリアルタイムで実現

神奈川県警察本部 サイバーセキュリティ対策本部



セミナーの開催や、 広報啓発活動などを実施している

サイバーセキュリティセミナー2020

2020年2月21日更新：講演資料を掲載しました。

2月1日から3月18日は「サイバーセキュリティ月間」です。

私たちの生活は、スマートフォンやスマート家電によって年々便利になっていますが、それに伴い、サイバー犯罪も多様化、巧妙化しています。被害を未然に防ぎ、インターネットを安全に利用するためには、サイバーセキュリティに対する正しい理解と対策が必要です。

県では横浜市、神奈川県警察、NPO情報セキュリティフォーラムと共同で、インターネットを利用するうえでの身近な危険と、予防・対策などを確認していただくセミナーを開催します。



<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/fz7/evt/css2020.html>

神奈川警察 Kanagawa Pref. Police

サイバーセキュリティ対策本部

メールに注意して、リスクの低減を図る

**そのメール
開く前に
まず、確かメル !!**

組織内に「セキュリティ文化」の醸成を！

昨今のサイバー犯罪やサイバー攻撃は、メールをきっかけとするものが少なくなく、メールに気を付けることで、リスクを大幅に低減することができます。

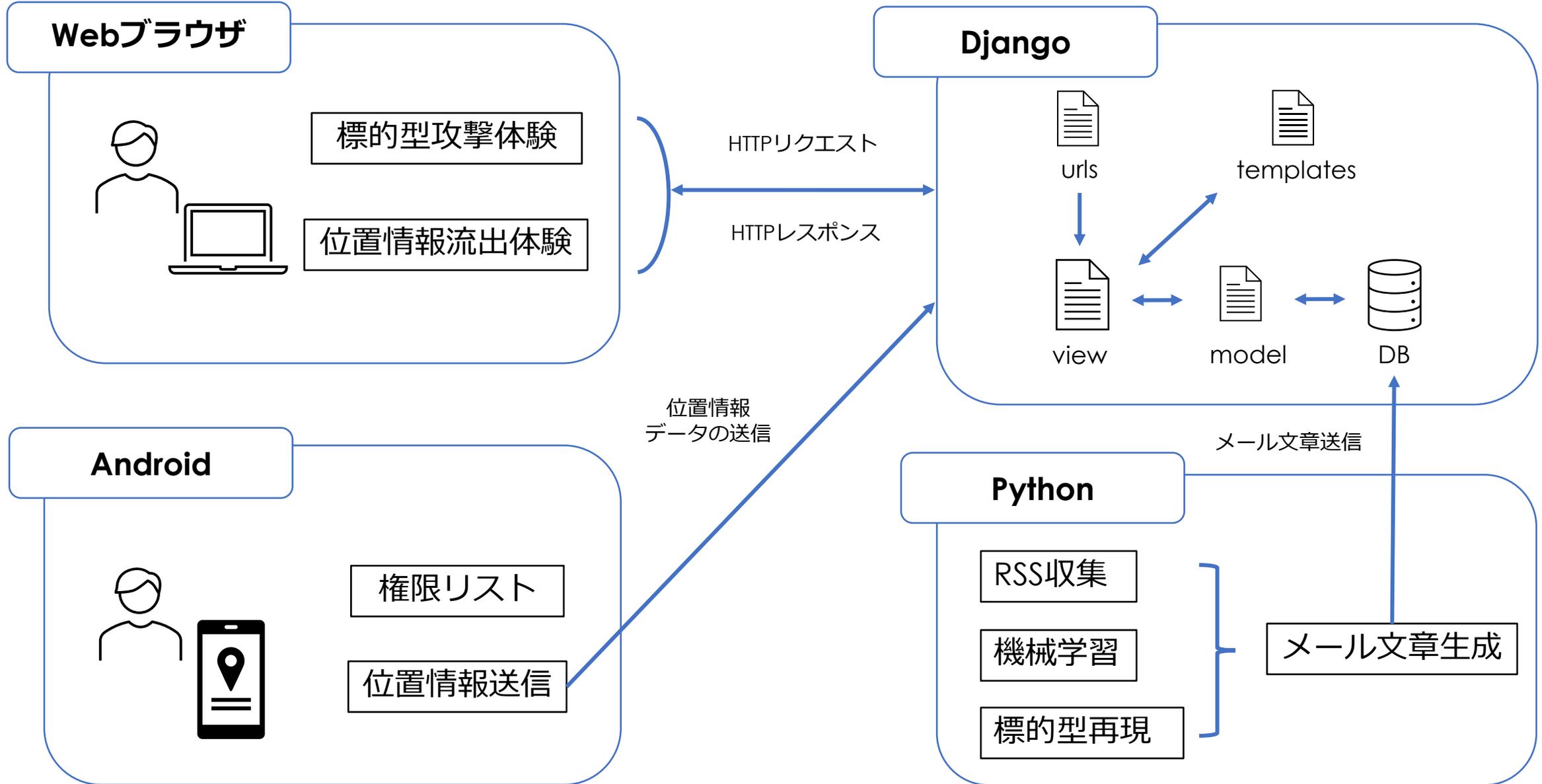
<https://www.police.pref.kanagawa.jp/mes/mesd7040.htm>

標的型サイバー攻撃と位置情報流出

を疑似体験できるシステム

HOME画面





✓ 特定の組織内情報を狙って
行われるサイバー攻撃

IPAが公開している
「情報セキュリティ十大脅威」
にて近年上位に位置



電子メールを利用した
手口が多い！！



順位	組織	昨年 順位
1位	ランサムウェアによる被害	5位
2位	標的型攻撃による機密情報の窃取	1位
3位	テレワーク等のニューノーマルな働き方を狙った攻撃	NEW
4位	サプライチェーンの弱点を悪用した攻撃	4位
5位	ビジネスメール詐欺による金銭被害	3位
6位	内部不正による情報漏えい	2位
7位	予期せぬIT基盤の障害に伴う業務停止	6位
8位	インターネット上のサービスへの不正口 グイン	16位
9位	不注意による情報漏えい等の被害	7位
10位	脆弱性対策情報の公開に伴う悪用増加	14位

業種ごとに適した標的型攻撃メールを体験できる

今回は4つの業種＋学生用に絞って再現



体験するメール文章の単語は、

ニュースのRSSから自動収集



単語の収集と判別は、

機械学習を使用して自動化



標的型攻撃メールの再現方法は、

翻訳APIを用いて自動で逆翻訳 + 漢字一部置換

通常メール文章



⋮

逆翻訳 + 漢字一部置換



• <https://www.deepl.com/translator>

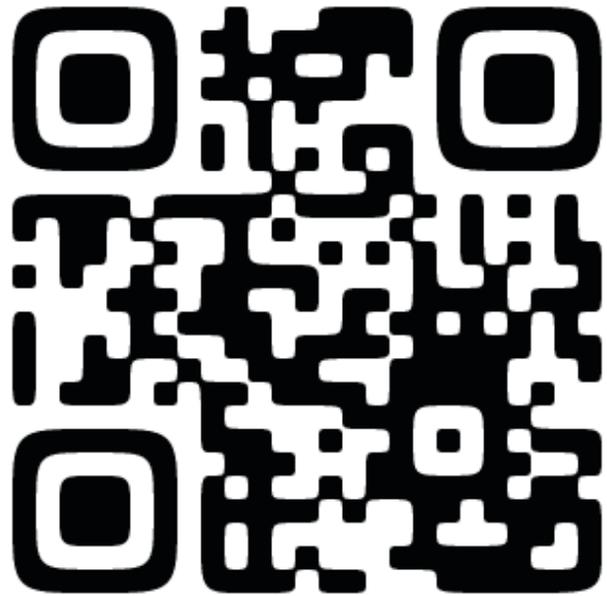
• <https://translate.google.co.jp/>

標的型攻撃メール文章



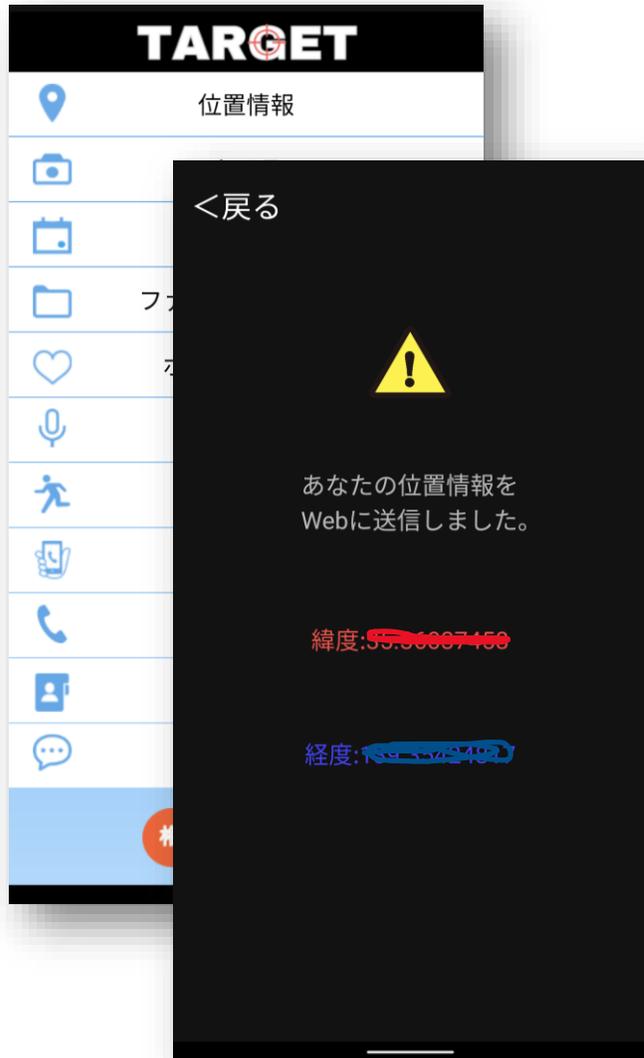
⋮

標的型サイバー攻撃 疑似体験システム



https://youtu.be/_dbVr0y7JCg

Android画面



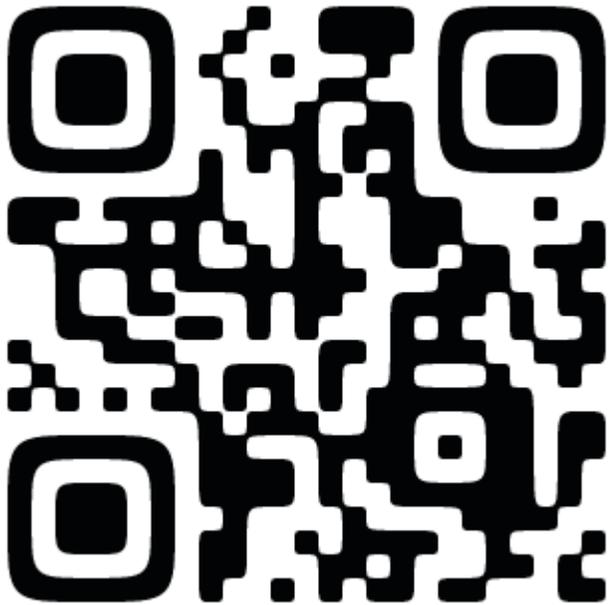
AndroidアプリとWebを連携させて

位置情報流出を疑似体験

Web画面



位置情報流出 疑似体験システム



<https://youtu.be/-VOjjyz9Ydg>

- ・ **標的型サイバー攻撃メール体験**

ニュースのRSSから情報を自動収集
→トレンドを意識した体験が可能な点

- ・ **位置情報流出体験**

実際に情報が抜き取られるといった
リアルな脅威を直感的に体験できる点

使用技術

フロントエンド : HTML , CSS , JavaScript

バックエンド : Python , Django , fastText , MeCab(Neologd)

データベース : SQLite3

Androidアプリ : Java , XML

API : DeepL API , Google Translate API

使用ツール等

Visual Studio Code , Android Studio , Anaconda3 , AviUtl , Adobe XD ,

Google Drive , GitHub

- 山岸侑生：プロジェクトマネージャ，Androidアプリ開発
- 高橋拓海：Androidアプリ(UI/UX)，各種ヘルプ
- 藤澤優介：Web側フロントエンド，動画制作
- 山下類：Web側バックエンド，各種連携
- 平優毅：Web側 自然言語処理
- 和三史弥：Web側 各種ヘルプ

Thank you for listening!!

ご清聴ありがとうございました！！



←広報用Webページ